

剣道

No. 158

5・6月号

三木市剣道連盟

広報部

2012(平成24)年

6月28日(木)

発行

- 別所公春祭り共催剣道大会 (1・2面)
- 市内4高校関連記事・東播地区協議会稽古会・第7回ひょうご生涯スポーツ大会総合開会式 (3面)
- 第40回中兵庫少年剣道大会結果 (4面)
- 東播剣道指導・審判法講習会・100回目級の級位審査 (5面)
- 兵庫県少年剣道の集い・総会・月々の便り (6面)

◎本紙は三木市剣連HP (<http://mikikenren2011.web.fc2.com/>)でもご覧になれます。PDFでカラー印刷できます。

東西対抗戦で盛り上がる

平成24年度別所公春祭り共催剣道大会

平成24年のゴールデンウィークは、晴れとも曇りとも言えない、すっきりしない天気が続いたが、5月5日だけは申し分のないさわやかな五月晴れだった。

郷土の戦国武将、別所長治公の遺徳を偲んで毎年行われる「別所公春祭り」の共催行事として、空手道や柔道と共に、行われた剣道大会は、本年度最初の公式戦である。

三木市民体育館を会場に、午前8時30分から約1時間、大会に出場する子どもたち、中・高校生、それに審判員として世話に当たる

一般連盟会員などが総出で合同稽古を行い、汗を流した。9時半から開会式。会長挨拶を



選手宣誓する藤原選手 (緑が丘)

受けて、松本明紀教育長が祝辞を述べ、緑が丘剣道スポーツ少年団の藤原玄君が力強く選手宣誓を行った。

試合はすべて個人戦で、午前中は小学生、低・高、男女の4部門、少しでも多く出場機会を与えようと、すべて予選リーグ戦が組まれている。

小学生4年生以下男子の部は、31名が争い、別所の中本紫那君と自由が丘の今福謙太君が優勝を争ったが、なかなか決着がつかず延長戦にもつれ込んだ。双方必死の攻防だがきめがない。遂に今福

意を決して小手に来たところを中本返してメンに決め長い勝負をものにした。

小学生5・6年男子の部は、20名の争い。決勝は吉川勢同士、岡坂蓮君が同輩の森本一成君を見事な出コテで仕留め優勝した。昼食をはさんで午後は、中・高

校生の戦い。これも予選はすべてリーグ戦だ。4名1組に、8グループの中学生男子の部は、これも吉川勢が三木中ほかを圧倒し、ベスト4に3名が残った。中でも注目を集めたのは橋間祐生(1年)君で、小さな体から玄妙な技を繰り出し、体格に勝る上級生をつぎつぎと退け、決勝戦に進出した。最後は浅井優輔(2年)に屈したが、会場をうならせた。

中学生女子は僅か5名の争いだったが、後で安栖審判長が講評で激賞したように、岡坂和奏さんの先をとった見事な剣さばきが注目された。



小学生各部入賞者・写真右上＝小4以下男子、右下＝同女子、左上＝小5・6女子、左下＝同男子

本大会が充実したのは、なんといつても高校生男子の、近年になり活躍ぶりだった。

各高校とも、部員が揃い、総勢33名の争い。当日くじ引きのリーグ戦で、全選手が幾試合も戦うことができた。その混戦を抜け出し、ベスト4に残ったのは、山口優輝（小野高）、三枝康弘（三木北）、前川裕孝（三木北）、土

居憂太郎（三木高）。山口、前川三枝の3人はいずれも元自由が丘中剣道部出身である。結局頂点に立ったのは山口優輝で、三木北の三枝を出小手の2本勝ちで制した。



各部入賞者・写真右上＝中学生女子、右下＝同男子、左上＝高校女子、左下＝同

市内の各高校はそれぞれ新顧問を迎え、一段と稽古に熱が入って、来る県大会が楽しみだ。

大会の最後を飾った恒例の東西対抗戦は、例年になく力が拮抗し、最後まで熱戦が続いたため、大いに盛り上がった。すでに試合が終わった全選手、保護者、大会役員らが特別にしつらえられた1コートに集中し、出場選手たちを応援

したため、試合の集中度が増し、勝負が決まるたびに大きな拍手が沸き起こった。1本勝負、2分間の試合であったせいか、番狂わせも多く、東軍の10勝、西軍の9勝で僅かに1勝分東軍が上回ったが、前半の東軍優勢を西軍が激しく追いつけたため最後まで席を立つ者はいなかった。

【東】 【西】

- 日高(中)メ 幅 (緑)
- 藤田(別)× 照井葉志
- 増田(中)コ 山田(吉) ○
- 中本(別)コ 今福(自)
- 加村(中)ド 粟田(志)
- 村岡(緑)メ 森本(吉) ○
- 多鹿(口)メ 倉津(剣)
- 加村(中)メ 財田(剣)
- 生友(別)メ 岡坂(吉)
- 日高(中)× 藤原(緑)
- 照井瑞(志)反 林(自)
- 三藤(吉)ド 内村(自)
- 橋間(吉)× 低田(自)
- 十都(口)メ 村岡(緑)
- 田正司(北)コ 西尾(三) ○
- 垣内(北)メ 杉正(東) ○
- 前山(東)コ 堀(三)
- 前川(北)コ 丸山(三) ○
- 加村(一般)コ 梶原(一般) ○
- 内村(一般)メ 中谷(一般) ○
- 木村(一般)メ 栗田(一般) ○
- 木下(一般)メ 八木(一般) ○

【平成 24 年度別所公春祭り共催剣道大会個人戦各部入賞者氏名 (所属)】

| 部門 | 優勝 | 準優勝 | 3位 |
|--------|-------------|-------------|-------------------------|
| 小4以下女子 | 山田真実 (吉川) | 日高光桜 (中央) | 幅美萌梨 (緑が丘) 増田萌花 (中央) |
| 小4以下男子 | 中本紫那 (別所) | 今福謙太 (自由が丘) | 加村蓮 (中央) 森花蓮 (自由が丘) |
| 小5・6女子 | 加村仁奈 (中央) | — | — |
| 小5・6男子 | 岡坂蓮 (吉川) | 森本一成 (吉川) | 中井海夏人 (自由が丘) 林大稀 (自由が丘) |
| 中 女子 | 岡坂和奏 (吉川) | 内村友美 (自由中) | 三藤暢子 (吉川) |
| 中 男子 | 浅井優輔 (吉川) | 橋間祐生 (吉川) | 青木貴信 (三木中) 橋間祐久 (吉川) |
| 高 女子 | 杉正香菜 (三木東) | 西尾風花 (三木東) | 田正司祐奈 (三木北) |
| 高 男子 | 山口優輝 (自由が丘) | 三枝康弘 (三木北) | 前川裕孝 (三木北) 土居憂太郎 (三木) |

市内4高校剣道部、新監督迎え 部活動興隆の期待

本年4月の人事異動により、三木市内の4高校には剣道の指導ができる先生方が新たに着任され、かつてなく期待が高まっている。

まず、10年間にわたって三木東高校に居られた武中敏彦先生(教士7段)が三木高へ移られ、小寺正敏先生(教士7段)とコンビを組まれる。



右上・小寺先生、右下・武中先生(三木) 中上・八木先生(三木東)
中下・安田先生、左上・先坊先生(三木北)、左下・大西先生(吉川)

武中先生の後任には、県立有馬高校から八木啓介先生が来られた。先生は加古川東高校剣道部出身、筑波大学卒業後、新任で有馬高校に4年間勤務の後、本年三木東高校へ。若手のバリバリの先生で、試合経験も豊富だ。

池田公津先生(教士8段)が定年により去られた三木北高には、池田先生とコンビを組んでおられた安田隆一先生が明石清水高校、加古川東高校を経て13年ぶりに三木北高に戻られた。先任の先坊昌之先生が2年の、安田先生が1年それぞれ学年主任として、教員としても脂の乗り切った学校の要である。安田先生の熱のこもった指導には定評がある。

現在部員居ない吉川高校にも若い女性剣士の先生が着任された。大西由記先生だ。姫路飾西高校から武庫川女子大剣道部へ。中学時代から剣道を始められ、姫路飾西高校では、故宮野真先生(国士館大卒)に鍛えられた。その宮野先生の通夜式で、来合わせた吉田教

頭先生に励まされ、一度あきらめかけた教職の道に就くことを誓い、以来民間企業を辞めて採用試験に挑戦、このたび晴れて新任として吉川高校に。地元吉川の少年剣道の指導にも協力するとの約束もされており、吉川高校剣道部の復活も近い。

田畑先生ら

代表選手紹介

東播地区協議会

稽古会の場で

今年の(財)兵庫県剣道連盟東播地区協議会・稽古会は、当番市の西脇市総合市民センター体育館で、5月19日(土)午前10時から開催され、東播各市から50名が参加、元立ちに7段を立てて約1時間余り稽古会をした。



紹介される田畑選手(右)

我が三木市剣道連盟から森下哲次副会長以下8名が参加・他市の剣士たちと約1時間余り心地よい汗を流した。

なお、その稽古会の初めに当たって、来る6月24日、王子スポーツセンターで行われる、「ひょうご生涯スポーツ大会地区別剣道交流大会の東播地区代表選手が紹介され、他市の選手に交じって、三木市剣道連盟会員、田畑修先生(錬士7段)が紹介された。

第7回ひょうご生涯スポーツ大会総合開会式 に出席

兵庫県剣道連盟代表として今年で7回目を迎える「ひょうご生涯スポーツ大会」が、5月26日(土)、好天氣に恵まれた青空の下、県立三木総合防災公園内の各施設で行われた。

実施種目34種目の内、27種目の代表が総合開会式会場のブルボンビーンズドームに集結した。

兵庫県剣道連盟は、地元の三木剣連に開会式への出席を依頼。我が三木市剣道連盟はそれにこたえて、森下副会長を団長に、小紫名誉会長やOB会員、三木中央・自由が丘・緑が丘の教室父母会員ら20名が出席した。

吉川（中学生）の3連覇成らず

地元神戸枝吉己勝館の猛攻に屈す

―第40回中兵庫少年剣道大会―

本年第40回の節目を迎える「第40回中兵庫少年剣道大会」は、西神地区が主催当番で、会場を北神戸田園スポーツ公園体育館に借り、5月27日（日）に行われた。

大会会長坊池正氏があいさつで謝られたように、この日は行事が集中し、会場確保が難しく、やむなく神戸市北区の当体育館に決まったようだ。

試合会場は、約400名の選手、役員、保護者達で満員状態、館内移動も困るほどだった。

三木市からの参加は、志染・別所・中央・吉川・自由が丘の5教室。女子のみ小学生、低・高小学生の個人戦があり、団体戦は、小学生（5人制）、中学生（3人制）である。

開会式では、昨年の覇者、吉川剣道スポーツ少年団が、小学生、中学生とも団体優勝者として、優勝旗を返還した。

試合に先立ち、西区の少年団体3つの低学年による基本錬成が披露された。

女子個人低学年の部

3位山田真実さん

（吉川）同中学生の部

準優勝岡坂和奏さ

ん（吉川）

試合は6つのコートで、10時から女子個人戦が始まり、三木市の選手も低学年で8名、高学年で1名、中学生が2名出場した。中学生の部で、吉川の岡坂和奏さんが決勝戦まで行き、船城の山本明

日香さんと優勝を争ったが、いきなりコテを奪われ、ただちにメンを取り返した。山本メンにくるところをドウに抜いたが不十分、逆に山本に奪われ敗退した。長身で元気のある山本に屈したが、見こたえある優勝戦だった。

低学年の部でも吉川の山本真実が長身で首一つ大きい己勝館の藤津芽生を相手に大健闘、メンを奪って準決勝戦に進んだ。しかし、己勝館の越智明香さんにコテ2本で敗れ、惜しくも3位だった。

小学生団体戦では、前回優勝の吉川チームが、「すずかけA」に本数負けして早々と姿を消したのを始め、他の4チームが予選リーグで敗退した中で、唯一別所チームのみが、西神栄C、高志会Aを退けて予選リーグを勝ちあがり、「北条A」と対戦、北条先鋒は常

別所大將生友兄がそれぞれメンを2本とったのみで、代表選にもつれ込み、1本勝負を生友がメンで勝ちぬき、準々決勝戦へ。しかし、別所の頑張りもここまでで、初優

勝をめざし燃える「尚勇館A」には3-0の大差で敗れ、3位入賞を逃した。足を使って粘る別所チームにこそその決め技はほしいところだ。

中学生団体では、3連覇を狙う吉川に対して、地元己勝館が優勝奪回を期す。大方の予想通り、吉川の前に立ちほだかったのは、己勝館BとA。Bチームには2-1で凌いだものの、決勝戦では己勝館Aの勢いに吞込まれ、先鋒、次鋒次々敗れ、はや勝敗が決した。大將橋間はメンを先取されながらただちに反撃しメンを取り返して引き分けた。吉川大將の意地を見せた試合だった。

3連覇は果たせなかったものの、堂々の準優勝、吉川の健在を証明した。



中学生男子の部で準優勝した吉川チーム

東播地区剣道指導

審判法講習会に16

名が参加

6月3日(日)西脇市天神池スポーツセンター体育館において「平成24年度東播地区剣道指導・審判法講習会」が講師に三木市在住の伊藤明裕先生(教士7段、県警剣道師範)を迎え、丸一日を費やして行われた。

東播地区協に加盟している剣連から110名が集い、熱心に受講した。

三木市剣道連盟からは、安栖指導部長以下16名の会員が参加し、伊藤先生の丁寧な説明を一つ一つ納得しながら聴講、実技指導も受けた。

午前中は「日本剣道形」の指導。「剣道講習会資料」の日本剣道形の補足説明に傍線を引きつつ重点を読み進み、注意すべき点を確認した後、実技練習に入った。

昼食をはさんで午後は審判法の講習。三木市からの参加者のうちこの講習会受講が称号審査の資格条件となる6段・7段の方々、森下哲次、田畑修、下瀬澤生(教士号資格)、大柴敏昭、大西健、鎌土資格さんらが、試合者並びに審判員として、他の市受審者らと共に、特別に伊藤先生からの指導を受けた。

その後一般会員が互いに試合者、審判員となり、審判実技について4名の講師補助の先生方から細かいチェックを受けた。

講習は4時前に終了、その後約1時間、受講者全員が伊藤講師以下講師の先生方、7段の先生方を元立ちに稽古で汗を流し、長い一日を終えた。

第100回目の三木市 剣道連盟主催級位認定審査会開催される

記念すべき第100回目の級位認定審査会が、去る6月10日に三木コミュニケーションスポーツセンターにおいて開催されました。今回も前回に引き続き30名以上の受審者がありました。開会にあたって、三木市剣道連盟 高橋会長より、この審査会が100回を重ねており、皆さんの先輩方もこの審査会を受審してきたこと。また、昔、クラスで一人だけ鉄棒の逆上がりでできなかった子供が、その夜、母親に連れられて練習した結果、逆上がりができるようになり、クラス全員が逆上がりのできるようになったことを例に、この昇級審査も稽古をすれば、全員が合格します。皆

さんも頑張ってください。とのお話がありました。審査会の結果については、前回に引き続き全員合格でした。しかも採点結果も、ほぼ全員が満点であり、十分に満足できる結果となりました。教室・級別の審査結果は別表をご覧ください。2級(9本目まで)・3級(6本目まで)に課せられる「木刀による剣道基本技稽古法」の講習会については、小椋先生が主体に「竹刀は刀である」という概念の説明、礼法・作法から始まり、懇切丁寧に審査員の先生方により、

| 地区 | 受審者数 | 合格者数 | 合格率 | 審査員 |
|------|------|------|--------|-------|
| 中央 | 13 | 13 | 100.0% | 神澤 先生 |
| 緑が丘 | 8 | 8 | 100.0% | 小椋 先生 |
| 志染 | 1 | 1 | 100.0% | 西岡 先生 |
| 口吉川 | | | | 下瀬 先生 |
| 自由が丘 | 6 | 6 | 100.0% | 木下 先生 |
| 別所 | 2 | 2 | 100.0% | |
| 剣修会 | 2 | 2 | 100.0% | |
| 合計 | 32 | 32 | 100.0% | |

| 級別 | 受審者 | 合格者 | 合格率 |
|----|-----|-----|--------|
| 2級 | 6 | 6 | 100.0% |
| 3級 | 6 | 6 | 100.0% |
| 4級 | 14 | 14 | 100.0% |
| 5級 | 6 | 6 | 100.0% |
| 計 | 32 | 32 | 100.0% |

| 昇級審査終了後合同稽古会開催 | 小学生 | 大人 |
|----------------|-----|-----|
| 40分 | 48名 | |
| 15分 | | 19名 |

9本目までの講習が行われました。



2・3級合格者に基本技の型を指導

昇級審査会終了後には、短時間ですが合同稽古が行われました。最近、各教室の指導陣や子供達の交流・親睦を図るため、合同稽古を行っております。多数の方が参加されることを期待しています。



昇級審査後の合同稽古の様子

予選リーグ突破は別所のみ

第45回兵庫県少年剣道の集い

県下の少年団体の試合として最大の試合である「第45回兵庫県少年剣道の集い」は、6月24日（日）、神戸市立王子スポーツセンターで行われ、県下各地から106チームが参加した。

三木からは、三木中央、志染、別所、自由が丘、緑が丘、吉川の6教室が出場した。全体では106チームが6つのコートに分かれ優勝を争った。

試合は、3チームがリーグ戦を行い、その勝者のみが決勝トーナメントに進出できる。初めに基本団体試合を行い、その後1本勝負の試合がある。

三木のチームは、昨年準優勝で、大いに期待がもたれた吉川剣道協会チームが早々と敗退したのを始め別所を除く5教室が予選リーグを勝ち残れなかった。

唯一決勝トーナメントに進出した別所チームは、清水台チームとあたり、中堅まで引き分けて相持

抗したが、副将・大将が相次いで敗れ、2対0で惜敗した。

結局優勝したのは加古川の印南剣道場、準優勝はこの清水台だった。

田畑先生負け知らず

（東播地区代表選手）

この日同会場で行われた「ひょうご生涯スポーツ大会地区別剣道交流大会」に、東播地区協議会代表選手として、三木市剣道連盟推薦の田畑修先生（錬士7段）が次鋒として出場した。

1回戦、淡路地区協議会の森本選手、2回戦阪神地区協議会の金澤選手をそれぞれ下し、東播チーム唯一の2連勝負け知らずでチームの3位入賞に貢献した。東播チームは、優勝した阪神地区チームに対してあと1本と迫ったが及ばず、3位となった。

三木市剣道連盟

定期総会開催される

平成24年度三木市剣道連盟総会が、去る6月10日（日）午後1時30分よりコミュニティスポーツセンターミーティングルームで開催され、事業・決算および事業計画、予算、役員改選、規約改正案などが提案され、慎重審議の後、決議承認された。

任期2年目で、役員改選年度に当たる今回、会長、副会長は留任となったが、参与に那須敏比古氏、指導顧問に安栖敏夫氏、成人指導部長に小椋治朗氏、同指導部副部長に松本克基氏が就任し、指導部組織を一新。このほかにも、新役員として副幹事長に木下穂玄氏、少年指導部副部長に小林哲也氏が、また会計部長に植田吉則氏が選任された。また、会計監査に西岡伸泰氏と田畑修氏が選任された。

その他幹事、各部門に新会員が加わるなど組織の世代交代が進められた。

また、予算執行について規約が改正され、これまで会計がすべての事業を扱っていたが、各部単独で執行できるように合理化が図られた。

「月々の便り」

丹野骨平

離月懐古

降りみ降らずみ 名残り雪
岩場に残る 離人形
降りみ降らずみ 名残り雪
塩判判官 江戸に散る
降りみ降らずみ 名残り雪
公達消ゆる 壇の浦
降りみ降らずみ 名残り雪
千住の宿より 旅立ちぬ
降りみ降らずみ 名残り雪
去年となりにし 春津波

卯月のつぶやき

夢まぼろしか 霞む空
古堂の際の辛夷咲く
夢まぼろしか 霞む空
大臣はいつも万愚節
ベニスの卵 値が下がる
夢まぼろしか 霞む空
涅槃図開披 八日かな
夢まぼろしか 霞む空
能面覗く 山桜